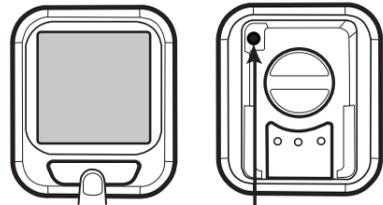
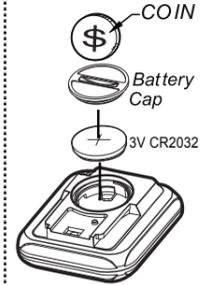


BCP-04C

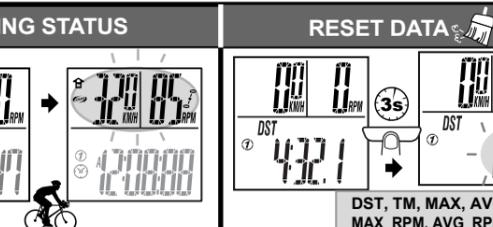
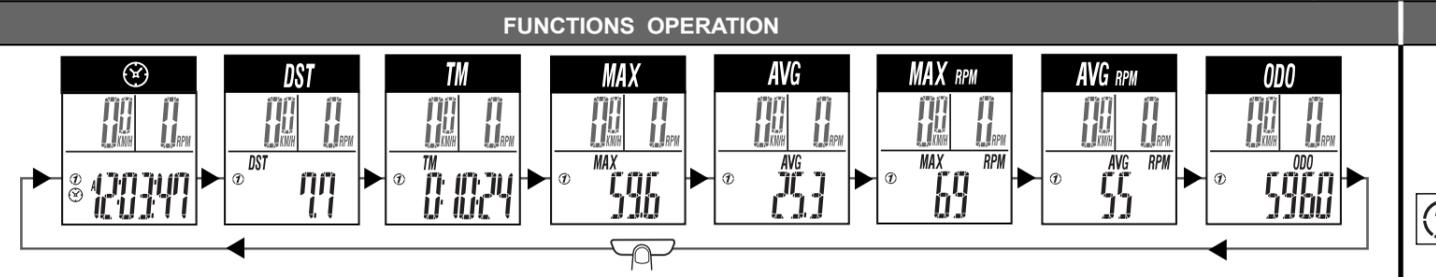
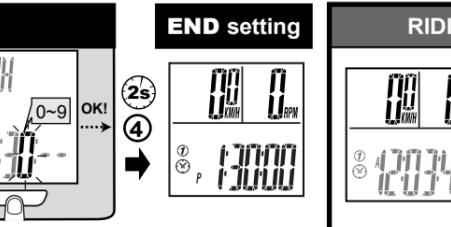
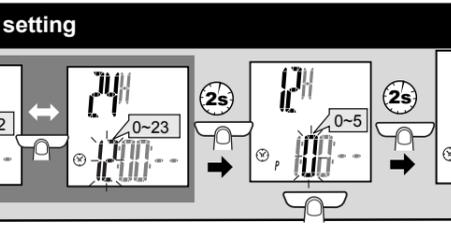
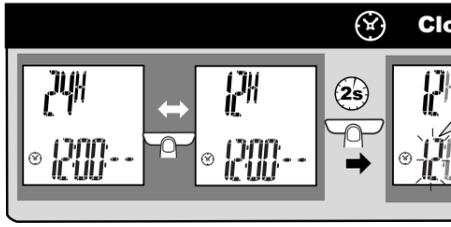
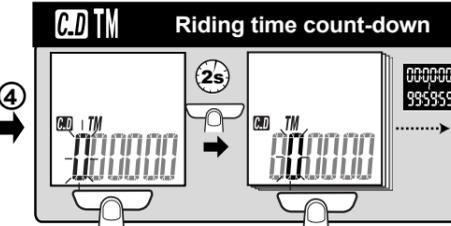
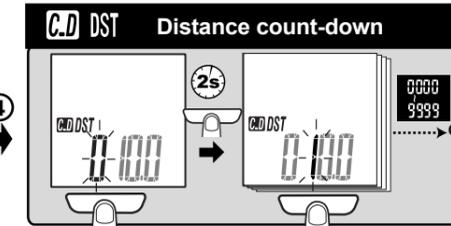
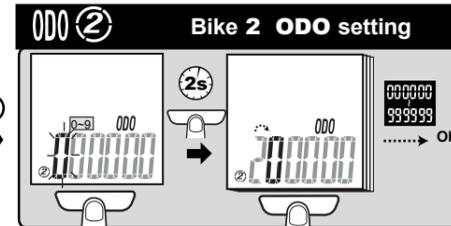
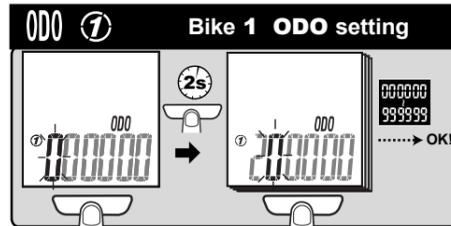
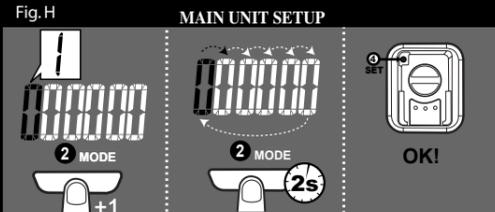


BATTERY CHANGE

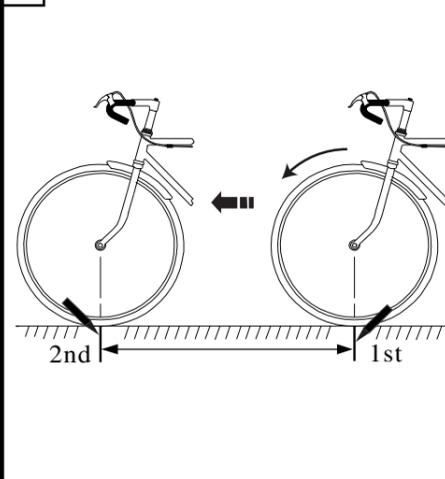


INDEX:

- (N) 2s Means press button N more than 2 seconds
- (N) Means press button N quickly.
- N = KEY NUMBER: [②: Mode Button, ④: Set Button]



a. WHEEL CIRCUMFERENCE



b. POPULAR TIRES CIRCUMFERENCE REFERENCE TABLE

Tire Size	Circumference Number
18 Inch	1436 mm
20x1.75	1564
20 Inch	1596
22 Inch	1759
ATB 24x1.75	1888
24 Inch	1916
24x 13/8	1942
ATB 26x1.40	1995
ATB 26x1.50	2030
ATB 26x1.75	2045
26Inch (650A)	2073
ATB26x2.0(650B)	2099 mm
700C TUBULAR	2117
700x20C	2092
700x25C	2124
700x28C	2136
27 Inch(700x32c)	2155
700x35C	2164
700x38C	2174
27.5 Inch	2193
28 Inch (700B)	2234
28.6 Inch	2281

Japapanese

<設定方法>	<表示操作方法>
オールクリア 	表示変更 モード②ボタンを押して選択して下さい。
設定方法 モード②ボタンを押して選択して下さい。	データのリセット モード②ボタンを押して3秒間保持して下さい。
設定項目変更 モード②ボタンを押して2秒間保持して下さい。	モード変更 モード②ボタンを押して5秒間保持して下さい。
設定機能変更 セット④ボタンを押して次の機能に変更して下さい。	モード変更終了 モード②ボタンを押して3秒間保持して下さい。
設定モード終了 セット④ボタンを押して2秒間保持して下さい。	オールクリア セット④ボタンを押して下さい。

2. このサイクルコンピュータは電池の消耗を防ぐために20分間データを計測しないと自動的に電源をオフにして「現在時刻を表示します。モード②ボタンを押すと再び電源がオンになります。

データリセット
 液晶表示が点滅するまでモード②ボタンを押して下さい。サイクルコンピュータのDST、TM、MAX、AVG、M-RPM、A-RPMデータが0リセットされます。

ホイール周長
 ● 正確なホイール周長の計測方法 (図.a) ホイールの空気バルブが最も低い位置に移動させて地面に最初の印を付けて下さい。次にホイールの空気バルブが1回転するまで自転車を真っ直ぐに押して地面に2番目の印を付けて下さい。最後に最初と2番目の印間の距離を測定して下さい。この測定数値をホイール周長としてサイクルコンピュータに入力して下さい。
 ● ホイール周長早見表 (図.b): 早見表から適当なホイール周長数値を参照して下さい。

メインユニットの電池交換
 1. 電池が消耗すると「マーク」がメインユニットの液晶画面に表示されます。
 2. 数日中に新しいバッテリーと交換してください。
 3. すべての測定データは電池交換により消去されます。ODO (積算走行距離) データも消去されますので引き続き積算走行距離を継続したい場合は電池交換をする前にODOデータを別途記録し、メインユニット再設定時に積算走行距離の初期設定画面でお好みの数値を設定して下さい。
 4. 新しいCR2032電池と交換してメインユニットの再設定作業をして下さい。

機能

● 走行速度 0.0 - 199.9 Km/h or 120.0 Mile/h +/- 1%
 1. 走行速度は常にメインユニット液晶画面の上部左側に表示されます。最高走行速度は、199 km/h または 120.0 M/h (ホイール径 24インチ以上) まで表示可能。
 2. 走行を停止すると、バイク1の設定では4秒間、バイク2の設定では2秒間継続して走行速度を計測して止まります。

● DST: 走行距離 0.00 - 999.99 Km or Miles +/- 0.1%
 DST機能は、走行距離データを最後にリセットしてからの走行距離を積算して表示します。

● TM: 乗車時間 00H:00M:00S-99H:59M:59S
 1. TM乗車時間は、乗車時間を最後にリセットしてからの乗車時間を積算して表示します。
 2. 走行を開始すると自動的に計測を開始します。走行を停止すると、バイク1の設定では4秒間、バイク2の設定では2秒間継続して乗車時間を計測して止まりますが自動的に乗車時間はこれらの秒数を引いた時間が表示されます。

● MAX: 最高走行速度 0.0 - 199.9 Km/h or 120.0 Mile/h +/- 1%
 MAX最高速度は、最後にリセットしてからの最高速度を表示します。

● AVG: 平均速度 0.0 - 199.9 Km/h / 0.0 - 120.0 Mile/h +/- 0.1%
 1. AVG平均速度は、DST÷TMにより算出しています。最後にリセットしてからの現在までの平均速度を表示します。
 2. TM乗車時間が4秒に満たない場合は「0.0」を表示します。
 3. TM乗車時間が4秒以上の場合は1秒間隔で平均速度を表示更新します。
 4. TM乗車時間が100時間以上、またはDST走行距離が1000km以上の場合は「Error」エラーを表示します。メインユニットをリセットして下さい。

● ODO: ① ODO-1 / ② ODO-2 0.0 - 999999 Km or Miles +/- 0.1%
 1. ODO積算走行距離は、走行した距離を積算していきます。バイク1またはバイク2は別々に走行距離を積算します。
 2. ODO1、ODO2のデータはメインユニットのリセット操作では0リセットはできません。

● CLOCK: 時刻表示 12HR AM/PM or 24HR Clock
 1:00:00~12:59:59 AM/PM or 0:00:00~23:59:59 +/- 0.003%
 現在時刻を12時間AM/PMまたは24時間形式で表示します。

● RPM: ケイデンス RPM (1分間のペダル回転数) 0-199rpm +/- 0.1%
 1. ケイデンスRPMは、現在の1分間あたりのペダル回転数を表示します。メインユニット液晶画面の上部右側に毎秒更新されたペダル回転数が表示されます。
 2. 0~199RPMの範囲で1RPM単位で表示されます。ペダルの回転を止めてから4秒後に0リセットされます。

AVG RPM: 平均ケイデンス 0-199rpm +/- 0.1%
 1. 平均ケイデンスは、総ペダル回転数÷総ペダル時間により算出されホイールの回転とは独立しています。最後にリセットされてから現在までのペダル時間により算出され毎秒更新されます。
 2. ペダル時間が6秒に満たないまたは総ペダル時間が10秒未満の場合に「0」が表示されます。
 3. 総ペダル回転数が100万回または総ペダル時間が100時間以上になると「Error」が表示されます。このときはメインユニットをリセットして下さい。

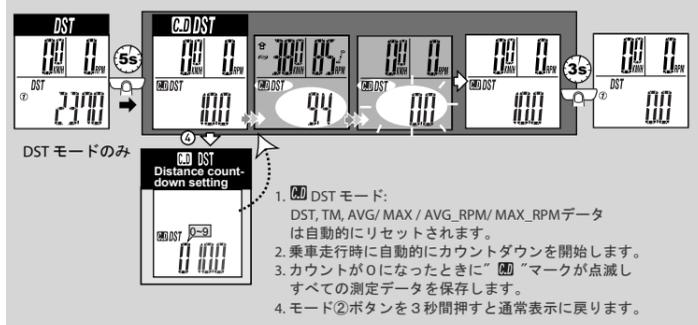
MAX RPM: 最高ケイデンス 0-199rpm +/- 0.1%
 1. 最後にリセットしてからの最高ケイデンスを表示します。
 2. 最高ケイデンスの表示範囲は、0~199rpmの範囲です。

● ⑧: スピードベイサー
 現在の走行速度が平均速度よりも速い場合「⑧」スピードベイサー矢印が点滅します。遅い場合は「⑨」スピードベイサー矢印が表示されます。
 * 備考: すべての測定データは毎秒更新されます。

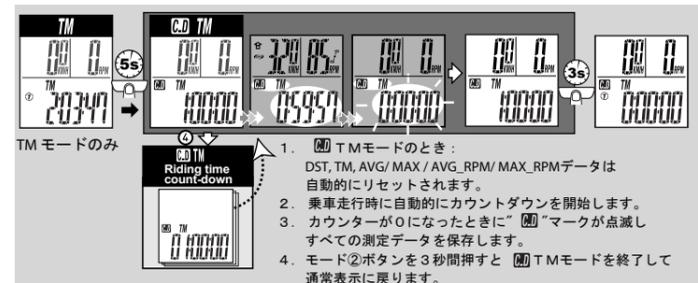
特別機能

● DST: 走行距離カウントダウン 0.0-999.9 Km or miles
 カウンターが0になったときにTM、AVG、MAX、AVG-RPM、MAX-RPMデータを保存します。
 1.アラーム機能
 例: カウンターを30kmに設定した場合、走行距離が30kmになると「⑧」マークが表示されます。
 2. テスト
 例: テスト距離を1Kmに設定した場合、自動的に走行距離が1Kmに達するとTM、AVG、MAX、AVG-RPMデータを保存します。

● TM: 乗車時間カウントダウン 0H:00M:00S-99H:59M:59S
 1. 乗車時間カウントダウン機能は、乗車時間測定をカウントアップからカウントダウン仕様に交換します。またカウンターが0になったときに「⑧」マークが点滅しDST、AVG、MAX、AVG-RPM、MAX-RPMデータを保存します。
 2. 乗車時間カウントダウン機能の操作は、走行距離カウントダウンと同じです。



1. DSTモード:
 DST、TM、AVG/MAX/AVG-RPM/MAX-RPMデータは自動的にリセットされます。
 2. 乗車走行時に自動的にカウントダウンを開始します。
 3. カウンターが0になったときに「⑧」マークが点滅しすべての測定データを保存します。
 4. モード②ボタンを3秒間押すと通常表示に戻ります。



トラブルシューティング

問題点	確認項目	解決方法
液晶が表示されない	1. バッテリー残量は正常? 2. バッテリー装着方法は正常?	1. バッテリー交換する 2. +極をキャップ側に向くように装着する
速度が表示されない	1. メインユニット設定画面では? 2. センサーとマグネットの設置距離は正常? 3. ホイール周長は正常? 4. センサーの角度、距離は正常?	1. 設定手順を参照して設定を完了する 2. 設定手順図 C-1、D-4を参照し再調整する 3. ホイール周長設定手順を参照する 4. 設定手順図 D-3を参照し再調整する
表示が正しくない	5. センサー側のバッテリー残量は? 6. 電波障害になるものが近くにある?	5. 新しい電池に交換する 6. 電波障害の原因を除去する
異常表示		
液晶画面が真っ黒	直射日光の下に長時間放置していない?	メインユニット設定手順を参照し再起動する メインユニットを日陰に戻して再確認する
液晶表示が遅い	気温が0℃以下では?	気温が上昇すると正常に戻る

注意事項

- サイクルコンピュータは雨の中でも使用可能ですが防水性はありません。
- 直射日光が当たる場所にメインユニットを放置しないで下さい。
- メインユニット及びセンサー等の分解はしないで下さい。
- センサーとマグネットの設置位置、距離を定期的に確認して下さい。
- メインユニットとブラケットの接触部分を定期的に掃除して下さい。
- メインユニット等が汚れてもシンナー、アルコール、ベンジン等の溶剤で拭かないで下さい。
- 常に走行中は前方に注意して走行して下さい。

センサー: ① 非接触マグネット式センサー
 バッテリー仕様: ② 3V バッテリー x 1 (CR2032)、毎日1.5時間使用/2年間使用可能約3年 (但し、工場出荷時の電池はこれよりも短くなります。)
 寸法/重量: ③ 45.8 x 54 x 17.2mm / 33.15g
 ホイール周長: ④ 0mm - 3999mm (1mm 単位)
 使用気温: ⑤ 0°C ~ 50°C (32°F ~ 122°F)
 保持気温: ⑥ -10°C ~ 60°C (14°F ~ 140°F)